

学生調査について

— 学生から見た各大学の教育の姿を可視化する大規模調査は**初の試み**—

概要

- 国が全国共通項目で、学びの主体である**学生目線**から大学教育や学びに関する調査を実施。
- 全大学の**学部生対象**に、**在学中の学び**の実態、**身に付けた力**、**学習経験**などについて網羅的に状況を把握。
- 大学が自ら教育改革に取り組み、**社会が理解しやすいような形で公表**し、学生の声を大学進学を目指す若者に届ける。

背景

- 大学教育に対する国民の満足度は低い（日本の学生は勉強していない、大学は学生を育てていない等）。
- **学生がどのような能力を身に付けているかについて、社会に対する説明や情報公表が不十分。**
- 特に、18歳人口が減少する中、学修者本位の教育への転換が一層問われるが、各大学が学びの主体である**学生目線からの学びの状況を把握し、社会に対する発信が課題。**

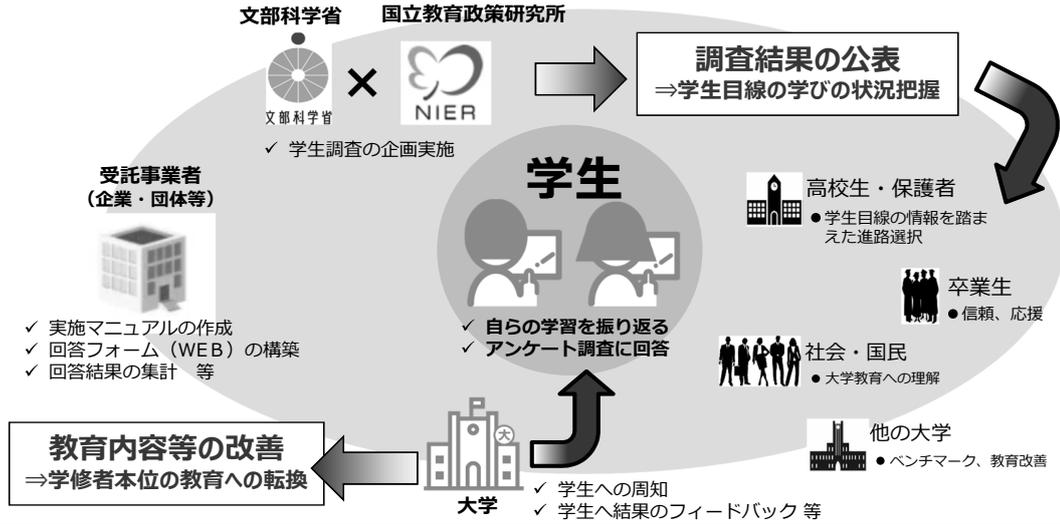
目的

- 全国的な学生調査により、**学修の主体である学生の目線から大学の教育力の発揮の実態**を把握。
- 大学進学希望者など社会が理解しやすいよう、**調査結果を原則大学・学部毎に公表**。
- 調査結果を踏まえ**各大学が自ら教育改善**を行う。
- 学生の目線から大学教育の実態を把握することで、国における**今後の政策立案の際のエビデンスとしても活用**。

学生調査（実施イメージ）

- 【調査対象】**
- 学部3年生（6年課程は4年生）
- 【調査方法】**
- Web（スマホ等）によるアンケート調査
- 【調査項目(大問5問：10分程度で回答可)】**
- 大学での授業や経験
 - 学習時間
 - 大学で受けた授業形態
 - 大学教育で身に付けた知識や能力
- 【調査結果】**
- 原則、大学・学部ごとの集計結果を公表
 - 学生には調査結果をフィードバック

※令和元年度は一部の大学を対象に試行調査を実施



学生調査(実施イメージ)

全国学生調査2019

学生向けチラシ
イメージ



みなさんの声を高校生・社会に届けてください。

学生みなさんの大学での**学びの状況**を教えてください。

みなさん一人一人の回答が我が国の大学教育を良くします。

調査目的

- 学びの主体である学生の目線から大学の教育力の発揮の実態を把握します。
- 高校生などが理解しやすいよう、調査結果を大学・学部毎に公表します。
- 各大学は、調査結果を踏まえ自ら教育改善を行い、より良い教育を目指します。
- 学生の目線から大学教育の実態を把握することで、国における今後の**政策立案の際のエビデンス**としても活用します。

— 学生から見た大学教育の姿を可視化する大規模調査は**初の試み**—



アンケート回答期間

令和元年 ○/○ (○) ⇒ ○/○ (○)

調査方法

- スマートフォンやPCからURLやQRコードにアクセスしてください。
(URL:.....)
- 質問は38問あります。10分程度で回答できます。
- 質問内容は裏面にあります。回答時に参考してください。

QRコード

(注釈)

- 調査目的の範囲を超えて使用したり、本人の同意を得ずに第三者に対して提供することはありません。
- 回答内容について個人を特定できる形式で公表することは決してありません。また、個人の回答内容によってその個人が不利益を受けることは一切ありません。

※裏面を参考に学生調査へ回答をお願いします！

質問項目

回答の際は、この用紙を見ながら回答すると効率的です！

基本情報

- 問1 大学名：大学毎のURL・QRコードのため自動入力されます。
 問2 学部名：あなたの在籍する学部を選択してください。

大学での授業、学習等について

- 問3 これまでに受けた授業では、次の項目はどれくらいありましたか。それぞれについて当てはまるものを選択してください。

項目	ほとんどなかった	あまりなかった	ある程度あった	よくあった
授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれた。	1	2	3	4
理解がしやすいように教え方が工夫されていた。	1	2	3	4
教員以外の者（アシスタントなど）が配置されており、補助的な指導があった。	1	2	3	4
小テストやレポートなどの課題が出された。	1	2	3	4
適切なコメントが付けられ課題などの提出物が返却された。	1	2	3	4
グループワークやディスカッションの機会があった。	1	2	3	4
教員から意見が求められたり、質疑応答の機会があった。	1	2	3	4
主に英語で行われる授業（語学科目は除く）があった。	1	2	3	4

- 問4 大学に入ってからのような経験はありましたが、その経験は有用でしたか。それぞれについて当てはまるものを選択してください。

項目	経験していない	有用ではなかった	有用だった	非常に有用だった
大学での勉強の方法（スタディ・スキル）を学ぶ科目	1	2	3	4
研究室やゼミでの少数人数教育	1	2	3	4
（授業以外で）教員に質問したり、勉強の仕方を相談する機会	1	2	3	4
キャリアに関する科目、キャリアカウウンセリング（就職や進学相談）	1	2	3	4
インターンシップ（5日以上もの）	1	2	3	4
海外留学（3か月以上のもの）	1	2	3	4
図書館やアクティブラーニングスペースを活用した学習	1	2	3	4

- 問5 授業期間中の平均的な1週間（7日間）の生活時間について、当てはまる時間数を選択してください。

項目	0時間	4-5時間	6-10時間	11-15時間	16-20時間	21-30時間	31時間以上
授業（実験・実習含む）への出席	1	2	3	4	5	6	7
予習・復習・課題など授業に関する学習	1	2	3	4	5	6	7
授業以外の学習	1	2	3	4	5	6	7
部活/サークル活動	1	2	3	4	5	6	7
アルバイト/夜勤	1	2	3	4	5	6	7
就職活動	1	2	3	4	5	6	7
趣味/娯楽/交友	1	2	3	4	5	6	7

スマホでGo!
(回答は10分)

- 問6 これまでに受けた授業の形態について、全体が10割（足して10割）になるようお答えください。

大講義 (出席者が100人以上)	中講義 (出席者が50以上100未満)	小講義 (出席者が50未満)	演習・ゼミ	実験・実習
割	割	割	割	割

- 問7 次の知識や能力を身に付けるために、大学教育は役に立っていると思いますか。それぞれの項目について当てはまるものを選択してください。

項目	役に立っていない	あまり役に立っていない	少し役に立っている	とても役に立っている
専門分野に関する知識・理解	1	2	3	4
将来の仕事に関連する知識・技能	1	2	3	4
文献・資料・データを収集・分析する力	1	2	3	4
論理的に文章を書く力	1	2	3	4
人に分かりやすく話す力	1	2	3	4
外国語の力	1	2	3	4
統計数理の知識・技能	1	2	3	4
問題を見つけ、解決方法を考える力	1	2	3	4
多様な人々と協働する力	1	2	3	4
幅広い知識、ものの見方	1	2	3	4
異なる文化に関する知識・理解	1	2	3	4

- 問8 ここまでの設問への回答にどのくらいの時間が必要でしたか。「①5分以内、②5分~10分以内、③10分以上」から当てはまるものを選択してください。

- 問9 大学での学びについて、ご意見などがあれば自由に記載してください。（自由記述：100字以内）

ご協力ありがとうございました。

【担当】
 文部科学省高等教育局高等教育企画課高等教育政策室
 国立教育政策研究所高等教育研究部